

②1人当たり資産額と負債額

➤ 1人当たり資産額

公共事業の縮減により、資産額は減少傾向にあります。

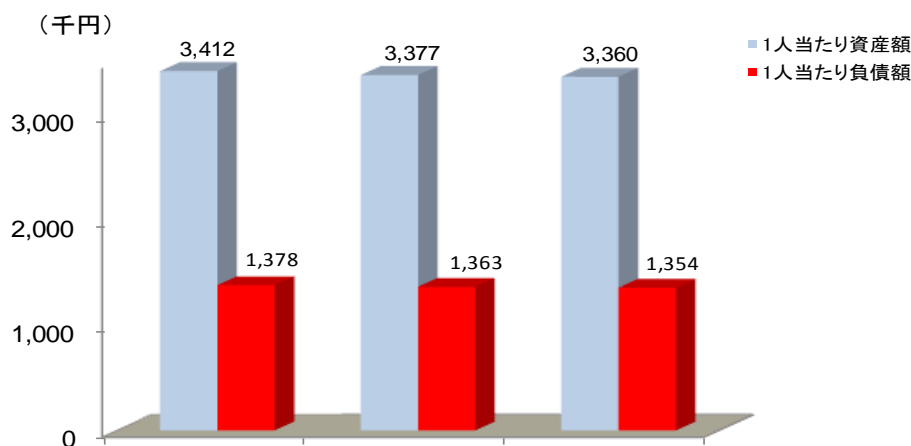
しかしながら、他都市との比較(平成21年度)では、多くの資産を保有していることも分かります。これは本市が早くから道路などの都市基盤整備に取り組んできたことによるものです。

➤ 1人当たり負債額

地方債の発行抑制や職員数の削減により、資産額と同様に減少傾向にあります。

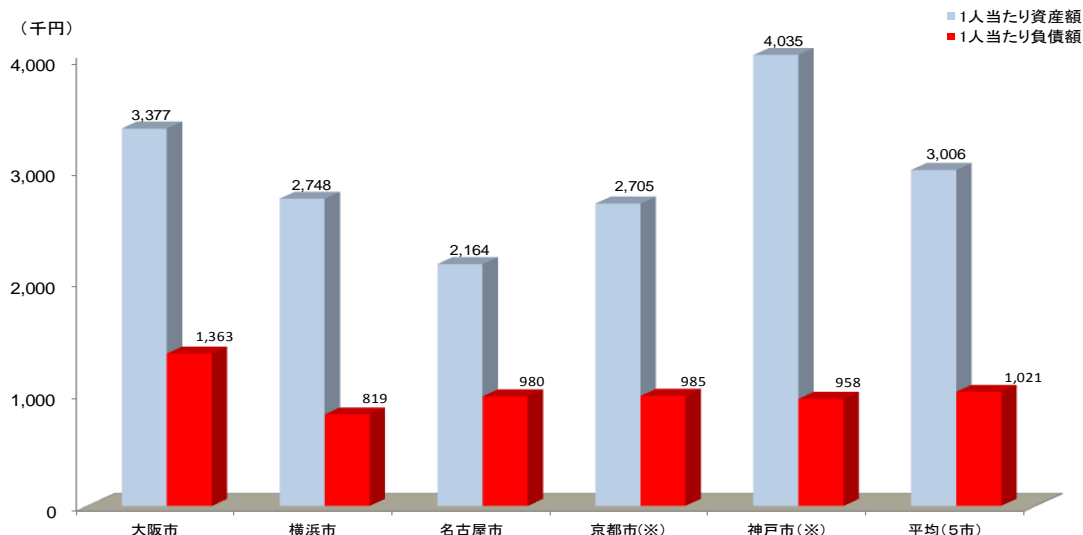
しかしながら、他都市との比較(平成21年度)では、多くの負債(将来世代の負担)を負っていることも分かります。今後も負債額の縮減に努めていく必要があります。

・ 3ヶ年推移(平成20～22年度)



※年度末の住民基本台帳人口により、一人当たりの額を算出。

・ 他都市比較(主要5指定都市・平成21年度)



※京都市、神戸市については、有形固定資産のうち、土地を時価評価で計上。